

# Tinderでは投資詐欺が頻発！？ その手口と見分け方を紹介！

明治安田生命保険の調査によると、2022年に結婚した夫婦の5組に1組がマッチングアプリが出会いのきっかけであることがわかりました。

マッチングアプリによる出会いが社会に浸透してきましたが、その中でもTinderは世界最大級のマッチングアプリとして知られています。

しかし、世界中に利用者がいるTinderでは詐欺目的で投資の勧誘をしてくるケースが多く、注意が必要です。

そこでこの記事では、Tinderで起きている投資詐欺の手口と、詐欺アカウントの見分け方を紹介します。

## マッチングアプリであるTinderの特徴

Tinderは世界中で利用されているマッチングアプリで、男女ともに無料で利用することができます。

Tinderのユーザーは若い世代を中心に幅広い年代の人が利用しており、アメリカ産のマッチングアプリとあって外国人の利用率も高いのが特徴です。

出会いの目的はさまざまであり、恋愛目的でなく気軽に友達を作ったり、外国の人とつながったりという目的で利用している人も少なくありません。

しかしTinderは登録時に年齢確認が必須となったものの、投資詐欺案件が多発しているのが現状です。

ここからは、Tinderを使った投資詐欺の手口を紹介します。

## Tinderを使った投資詐欺の手口

Tinderを使った投資詐欺は、以下のような手順でおこなわれます。

1. Tinderでマッチしたあと、相手からメッセージを送ってくる
2. 少し会話をした後、LINE交換を提案してくる
3. その後仕事や収入を聞いてきたり、投資でお金を稼いでいることをアピールしてくる
4. 一緒にお金を増やさないかと言って、指定した投資サイトに登録するよう勧めてくる
5. 相手にお金を入金させた後、利益画面を見せて相手に安心させる
6. その後損失画面を見せて相手を不安にさせ、さらに入金を促す
7. 相手の資金が無くなりかけたところで、連絡先を消して資金を持ち逃げする

このような流れで投資詐欺をおこなうことが多く、投資の勧誘を受けた場合、投資詐欺である場合がほとんどです。

そもそもTinderをはじめマッチングアプリは人との出会いや交流を楽しむ場所であり、お金儲けをする場所ではないはずです。

当初の目的から外れ、出会ったこともない人にお金をだまし取られては元も子もありません。

## 高確率で投資詐欺であるアカウントの特徴

投資詐欺である確率が高いアカウントには、ある特定の特徴があります。

そのため事前に特徴を把握しておけば、Tinderで投資詐欺に遭う確率はグンと下がります。

マッチングアプリを安全に楽しく使うためにも、あらかじめ特徴を知っておきましょう。

### 中華系美人のアカウント

投資詐欺のアカウントで多いのは、国籍が中国・香港・シンガポールなどの中華系で、モデルのような容姿端麗な女性である場合が多いです。

画像では中華系のモデル・女優を使用していることが多く、こういったアカウントの場合はほぼ詐欺アカウントと考えてよいでしょう。

## お金持ちであることをアピールしてくる

プロフィール写真には高級車に乗っている姿やゴルフをしている写真、高級腕時計を付けている写真を載せており、いかにもお金持ちであることをアピールしてきます。

さらに職業は化粧品会社の社長、投資家、経営者など、お金を持っていそうな肩書きをアピールしてくるのも特徴です。

## すぐにLINEかWeChatで連絡しようと尋ねてくる

詐欺アカウントとマッチすると、すぐにLINEもしくはWechatのアカウントを持っているか尋ねてくる場合が多く見受けられます。

その理由は、運営の監視から逃げられることと、通報されてアカウントが凍結されるのを回避するのが目的だからです。

特にLINEでの連絡を取りたがるのですが、これは最初から日本人を狙っているため、日本でユーザー数の多いLINEを使って詐欺を狙っているのです。

## 投資の話をもちかけてくる

このようなアカウントとマッチをしてLINEに移行した後は、軽く自己紹介をした後に投資の話をもちかけてくるのがよくある流れです。

「私はこの取引所を使って資産を大きく増やした」、「あなたにも運用のやり方を教えてあげる」、「必ず儲かる」といった誘い文句を使い、投資サイトの登録を勧めてきます。

その投資サイトは投資詐欺グループが作った投資サイトであることが多く、彼らの口座にお金を振り込んでもらうのが目的です。

特にTinderにおいては、MT4と呼ばれるFXツールを利用した投資詐欺アカウントが多いため、このMT4という文字が出てきた場合、真っ先に詐欺案件であることを疑いましょう。

## 投資詐欺に合わないための対策

Tinderのようなマッチングアプリを使用する際は、投資詐欺に合わないためにもあらかじめ対策を知っておくことが大切です。

具体的には、

1. 会話する相手のことを良く調べる
2. 個人情報をむやみに教えない
3. 怪しいと思ったら連絡を断つ

といった対策があります。

以下に対策をそれぞれ紹介します。

### ①会話する相手のことをよく調べる

Tinderに限った話ではありませんが、マッチして会話をするようになったら、まずは相手をよく調べましょう。

職業・居住地・国籍・言語などのプロフィール欄をチェックしておけば、会話に整合性が取れていない場合、詐欺アカウントであると想像できます。

他にもネットで相手の名前を検索したり、相手の写真を画像検索にかけて引用したものでないか確認したりするという手段も有効です。

### ②個人情報をむやみに教えない

マッチングアプリで気になる人が見つかったからといって、個人情報をむやみに教えるのはおすすめできません。

実際に会ったことがない人に個人情報を教えるのは、悪用されるリスクがあります。

LINEなどのチャットアプリに移ってもっと快適に連絡したいのであれば、まずはアプリ内で会話を重ね、信頼関係を築いた人だけにしましょう。

### ③怪しいと思ったら連絡を断つ

安易な気持ちで相手に連絡先などを教えて、会話をしている途中で相手に不信感を抱く場合もあります。

会話の相手が怪しい人物であると感じた場合は、会話を中止して、相手がこちらに連絡できないようブロックしましょう。

「相手に失礼かも・・・」などとは思わず、自分の身を守ることを優先してください。

## 被害に遭ってしまった場合の対処法は？

投資詐欺の被害に遭ってしまった場合、多くの人は警察に頼ることを考えるかもしれませんが。

確かに警察へ被害届を出すのも有効ですが、連絡先を交換しただけで実際に会ってもいない人を捕まえるのは難しく、警察は積極的に捜査をおこなってくれないのが現状です。

投資詐欺の被害に遭ってしまった場合、被害者が優先すべきなのは犯人の追跡よりも騙されたお金を取り戻すことが最優先です。

投資詐欺の金銭返金というのは、刑事事件ではなく民事事件になります。

特にマッチングアプリを使った投資詐欺の場合、インターネットに関する専門的な知識を持ち、高度な調査能力を持った調査会社に依頼するのが良いでしょう。

## 困ったときは信頼できる調査会社に頼ろう

投資詐欺の被害を相談したい場合、デジタル分野での知識・経験が多い信頼できる調査会社に依頼するのがおすすめです。

東京中央信用調査は、Web上に残る情報データから調査を進め、解析結果を元に証拠となる情報を収集します。

また弁護士に依頼しやすい形で調査を進めてくれるのが特徴で、加害者の所在や証拠収集などの調査は調査会社がおこないます。

相談は24時間365日受付可能なので、投資詐欺でお金を取られた場合、まずは無料相談しましょう。

投資詐欺の相談をするのなら、全国対応している「社団法人 東京中央信用調査」をおすすめします。

参考URL:

<https://kanaget.work/kab/1577/>

<https://togo.co.jp/match-ai/brand-matching-tinder/>

<https://tc-sc.jp/media/tinder-sagi/>

[https://yoko.lawyer/media/sagi-police\\_or\\_lawyer/](https://yoko.lawyer/media/sagi-police_or_lawyer/)

<https://tc-sc.jp/>

<https://kkonkatu.net/gaikokuhigai/>

<https://neputime.com/tinder-investment-fraud/>